



# ふたば

平成30年11月9日  
甲府市立千塚小学校  
No. 18 文責:校長 中國

学校教育目標  
心豊かで  
たくましい子ども

## 荒川の風を切って！

11月7日(水)最後のマラソン大会が大きながや事故もなく、無事終了することができました。当日は、芹澤PTA会長をはじめ多くのPTAの方々、教育支援ボランティアや安全パトロールの方々など100名を超える方々にご支援を頂く中で、子ども達の安全を確保して頂きました。

このような中、子ども達はこれまで練習してきた自分のペースで、一生懸命最後まで走りきり、とても満足そうな笑顔を見せてくれました。

また、大会前の土曜日、お休みの日にも関わらず、PTAの方々職員合わせて22名で、早朝より草刈り払い機やカナやカマでマラソンコースの整備をしていただいたおかげで、当日足をとられることもなく、子ども達は楽しく荒川の風を感じながら、汗を流し走ることができました。(このコース整備では、コース上に直径30cm、深さ1mの穴が見つかりました。すぐに河川事務所の方が対応をしてくださいました。感謝です)

荒川サイクリングロードには、多くのご家族の方々も応援に来て頂き、子ども達へのご声援と拍手をおくっていただきました。子ども達は「最後まで頑張っ！」「ゴールは目の前だよ」「自分のペースでね」などの温かい言葉を力にかえて、頑張り抜くことができました。応援に駆けつけて頂いたご家族並びに地域の方々にも心より感謝申し上げます。

長い間、本校マラソン大会を支えてくださったすべての皆様に感謝致します。本当にありがとうございました。



こんなに多くの方々に支えられてのマラソン大会でした。 みんな一生懸命に走り抜きました。

最後のマラソン大会となるにあたり、保護者の皆様には、10/12のPTA運営委員会で説明させて頂き、14日に全家庭に「学校便り15号」と4枚の資料を綴じ込んだものを配布させて頂きました。マラソン大会は、長い時間をかけ、全職員で慎重に検討し、その継続を断念したことをぜひご理解頂きたいと思っております。裏面には、以前配布した資料を再度掲載させて頂きました。

別紙資料「学校行事マラソン大会について」にも書かせていただきましたが、業間休みの運用(委員会活動は業間とする等)も含め、年々暑くなる気候と子どもの安全確保、大会当日の子どもの安全確保、小学校の指導内容ではないマラソン大会を実施する困難さ、学校行事精選のためのアンケートからの子ども達のマラソン大会に対する意識等等、全職員で時間をかけ慎重に検討をし、決定を致しました。

子ども達の安全、そして、子ども達への負担を考えた苦渋の決断です。ぜひ、添付しました4枚の資料を読んでいただきながら、学校の考えにご理解いただきたいと存じます。 学校便り15号から